

令和7年度第2回松戸市立博物館協議会 会議録

日 時	令和7年11月2日（日） 10時～11時50分
場 所	松戸市立博物館 実習室
出席者	（委員） 会 長 小島 孝夫 委 員 深沢 久 委 員 蒲生 誠一郎 委 員 頓田 絵里子 委 員 加藤 教子 委 員 佐藤 孝之 委 員 日高 慎 委 員 駒見 和夫 （事務局） 教育長 波田 寿一 生涯学習部長 村上 陽子 博物館館長 渡辺 尚志 文化財保存活用課職員（博物館） 8名
議 題	議事 （1）会長・副会長の互選について （2）連携特別展「まつど×とくがわ―昭武・武定の生きた明治・大正・昭和―」について（報告） （3）館蔵資料展「誕生・結婚・死の儀礼―人生の始まり方 終い方―」について（報告）
公開 非公開	公開（傍聴者0人）
配布資料	・連携特別展「まつど×とくがわ―昭武・武定の生きた明治・大正・昭和―」開催報告（資料1） ・館蔵資料展「誕生・結婚・死の儀礼―人生の始まり方 終い方―」開催途中報告（資料2）

事務局 傍聴についてご報告いたします。当協議会は、松戸市立博物館管理運営規則第14条第5項の規定に基づき公開としております。なお、本日は傍聴者がおりませんので、このまま進めてまいります。

本日の会議の開催についてお知らせをいたします。松戸市立博物館管理運営規則第14条第2項の規定により、本会議の成立は、委員の過半数の出席が必要とされております。本日は、8名のご出席をいただいておりますので、本会議は成立となります。

まず、「議題(1)会長・副会長互選」についてでございます。

会長及び副会長につきましては、松戸市立博物館管理運営規則第13条の規定により、「委員の互選によりこれを定める」となっております。

最初に、会長について、協議をお願いいたします。

【会長の互選】委員より、小島委員を会長に推薦との声があり

事務局 小島委員という発議がございましたが、他にございますでしょうか。

委員より、「いません」との声

事務局 他にないようですので、小島委員、会長を引き受けていただけますか。(※小島委員より承諾の確認)

それでは、小島委員を会長として決定したいと思います。よろしいでしょうか。

委員より、「異議なし」との声

事務局 「異議なし」ということですので、小島委員に会長をお願いしたいと思います。会長席への移動をお願いいたします。

続きまして、副会長についても、協議をお願いいたします。

【副会長の互選】

会長 それでは、会長が副会長について推薦するというのが、通常ではございますが、そのような形でよろしいでしょうか。

委員 結構です。

会長 経験豊富な佐藤委員に副会長を引き続きお願いしたいと思います。

事務局 佐藤委員という発議がございましたが、他にございますでしょうか。

委員より、「異議なし」との声

事務局 他にないようですので、副会長を佐藤委員にお願いしたいと思います。以上をもちまして、会長・副会長互選を終了いたします。

事務局これより松戸市立博物館管理運営規則第14条第1項に基づき、小島会長に議事進行をお願いいたします。

会長今日の議題のうち、審議事項は終わりましたので報告事項が2つ続きます。議題(2)連携特別展「まつど×とくがわ—昭武・武定の生きた明治・大正・昭和—」についてのご報告をお願いします。

議題(2)連携特別展「まつど×とくがわ—昭武・武定の生きた明治・大正・昭和—」について事務局から説明

会長ありがとうございました。連携特別展という初めての試みで夏休み期間中に開催されました。松戸市の文化財保存活用地域計画について文化財審議会で実施計画が作られていると思います。その実施計画にきちんと位置付けができるような事業を2つの博物館が連携して実施できたことは高く評価できると思います。前回の協議会にご出席された方々は展示を見ていただきました。ご説明いただいた課題についても、的確な分析がなされていました。今後もしピーターを増やしていくような展示を試みなければいけませんので、それぞれの立場からご意見やご質問をお願いいたします。

委員開催期間が夏休みの期間だったことと、資料1の課題①米印に記載されている内容も観覧者数に影響してると思いました。いままで夏休み期間にこのような企画展をされた中でも、今回は観覧者数が少なかったのですか。

事務局とても暑く、外に出る人がいなかったため、観覧者数が想定を下回ったのだと思います。

委員暑かったとは思いますが、その期間にどうやって博物館に人を呼び込めるかというところはなかなか難しいと思いますが、学校からはなかなか広報してもらえない時期でもあるため、どのように広報を行うかということになると思います。

事務局広報という部分ではデジタル化という部分で、SNS等に重点を置いて広報を行っています。

委員数年の夏休みの観覧者数を踏まえて、よりよい広報のやり方を検討してください。他にご意見等ございますか。

委員体を動かすことと、連動するような展示等を行うことは、効果が大きいと感じています。何かを動かせるような展示等で、体を動かすことができる方が、淡々と見て資料を紹介されることよりも理解が深まるので、そのようなものをできるだけ入れ込んだ方がいいと思います。

会長ありがとうございました。今回の試みが連携事業として最初の試みのた

め、この成果を資料や記録として残していくことも今後考えてください。

2つの博物館の活動は松戸市の文化事業の核になるものです。

今回の展示の成果も、記録等で公開していただけるようなこともやっていたらと思います。

他にご意見等よろしいでしょうか。

では、議題(3)館蔵資料展「誕生・結婚・死の儀礼－人生の始まり方 終い方－」について報告をお願いします。

議題(3)館蔵資料展「誕生・結婚・死の儀礼－人生の始まり方 終い方－」について事務局から説明

会長 議事の進行上、閉会した後、ご説明いただいた展示観覧をしていただくことになります。事務局からのご説明は事前説明ということで聞いてください。

それではその他として、「博物館の観覧料」について、事務局から説明がごさいます。

その他「博物館の観覧料」について事務局から説明

会長 今のご説明の趣旨は今後の観覧料の値上げも含めて、ご意見をいただきたいということでよろしいですか。

事務局 委員の方々が様々な博物館等を見学されていると思いますので、松戸市立博物館の観覧料をどう感じているのかご意見をいただきたいと思います。

会長 現在の松戸市立博物館の観覧料について、現状310円ですが、この料金をなるべく維持をしてほしいというのは、観覧者の立場からのご意見だと思います。

運営上のこともありますので、皆様のご経験を踏まえてご意見をいただけたらと思います。

委員 教育委員会直営の博物館なので、観覧料は無料が望ましいと思います。ただ、様々な状況があり、条例等で定められている料金を無料にすることは難しいと思いますが、現在の310円でも大きなバリアになってると思います。それがもっと上がればさらにバリアになります。小・中学生が無料であってもその保護者が有料のため支障が出てくると思います。それに関連してお伺いしますが、連携特別展の報告の課題のところで、「観覧者数は想定を下回り、十分な費用対効果を得ることができなかった」とありますが、どの

ような費用対効果を求めて計画されていたのでしょうか。

事務局 連携特別展につきましては、戸定歴史館と博物館合わせて7,000人の来場を目標にしていました。展示の設営費等を鑑み、歳入・歳出を分析し展示等を進めなければならないと思っております。

委員 観覧料収入は運営費となっているのでしょうか。

事務局 仰るとおりです。

委員 館蔵資料展のワークショップは有料ですか。

事務局 無料です。

委員 参加者が14名というのは少ない印象を受けますが、これ以上増えると厳しいのですか。

事務局 施設の収容人数等の関係により、この人数になっています。

委員 その他のところでお菓子の販売があますが、これについて収益は出ますか？

事務局 はい、出ます。

委員 そういったものを使って、収益を上げた方が、観覧料を上げるより良いと思います。

会長 歳入・歳出のバランスがあるため、観覧料を無料にするのは難しいと思いますので、現状を維持する方向でやっていただくことが望ましいと思います。博物館はリニューアル含め計画を立てている最中ですので、観覧料については慎重に進めていただきたいです。

事務局 貴重なご意見ありがとうございます。博物館を運営するための参考にさせていただきます。

会長 以上で本日の議題はすべて終了となりますので、事務局に進行をお返しします。

事務局 ありがとうございます。

それでは、最後に、渡辺館長よりご挨拶を申し上げます。

【渡辺館長 挨拶】

事務局 ありがとうございます。以上をもちまして、令和7年度第2回松戸市立博物館協議会を終了いたします。

次回の協議会開催については、閉館中であるため、時期や開催場所について改めてご案内をいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

本日は長時間にわたってご意見を賜わり、ありがとうございました。